

VI. 保守・点検

【お手入れ方法】

使用後は乾燥させてください。

汚れがひどい場合には、シート類は外し、手洗いで洗浄を行なってください。

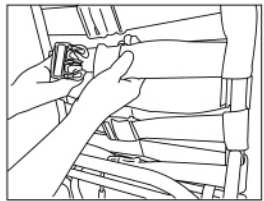
本体は中性洗剤を使用して下さい。消毒は塩素系は使用できません。(次亜塩素酸ナトリウム)

汚れが取れない場合は、シート類を交換してください。

キャスター部に髪の毛等が絡みついた場合、ピンセット等を利用して取り除いてください。

消毒には弊社商品じょきん娘ハnadスプレーを推奨いたします。(詳細はホームページにて)

【シートの交換(取り外し、取付)】



じょきん娘情報

除菌・防臭・抗菌・
防カビ。
生地や金属類を
劣化させません。



各部交換シートをご
用意しております。
部品名でお問い合わ
せください。

(Ⅱ.各部名称を参照ください。)

VII. 困ったときは

「安楽キャリー」をご使用の際、不都合が生じた場合は、下記の手順で対処いただき、改善されない場合は販売店までご連絡ください。

症 状	対処方法
キャスターの ネジが緩い	ネジをしめてください。
キャスターの ブレーキがきかない	使用を止め、破損の有無を確認。販売店に連絡し、 症状をお伝えください。
座面、背面、フットレスト シートのベルクロ・ バックルが破損している	使用を止め、破損の有無を確認。販売店に連絡し、 症状をお伝えください。

お 願 い

上記のチェック項目・対処方法を行っても症状が改善されない場合には、
必ず販売店または、弊社までご連絡ください。

■製造発売元

MORITOH CORPORATION
株式会社 モリトー

お客様相談室
[24時間受付]
モリトーホームページ
E-mail

0120-65-2525

http://www.moritoh.co.jp
info@moritoh.co.jp

■本 社 / 〒491-0074 愛知県一宮市東島町3-36

TEL (0586) 71-6151 FAX (0586) 72-4555

■札幌営業所 / 〒063-0870 北海道札幌市西区八軒十条東1-1-57-101

TEL (011) 708-5200 FAX (011) 708-5201

■仙台営業所 / 〒981-1102 宮城県仙台市太白区袋原6-9-22

TEL (022) 302-7914 FAX (0586) 72-4555

■埼玉営業所 / 〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵4-12-6-103

TEL (048) 753-9393 FAX (03) 3777-1649

■東京営業所 / 〒143-0025 東京都大田区南馬込4-16-3

TEL (03) 3777-1648 FAX (03) 3777-1649

■中部営業所 / 〒491-0074 愛知県一宮市東島町3-36

TEL (0586) 71-6151 FAX (0586) 72-4555

■大阪営業所 / 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西2-6-2 寺西コンパクトオフィスB号

TEL (06) 6785-7202 FAX (06) 6785-7203

■岡山営業所 / 〒700-0954 岡山県岡山市南区米倉3-0-1-02

TEL (086) 259-2910 FAX (0586) 72-4555

■福岡営業所 / 〒811-1204 福岡県那珂川市片縄東1-12-1

TEL (092) 953-1892 FAX (092) 953-1973

■信濃大町
研修センター / 〒398-0001 長野県大町市大字平2-2-3-93

TEL (0261) 23-1678

販売店

2022.1 改訂

MORITOH CORPORATION
株式会社 モリトー

安楽キャリー

ANRAKU CARRY

取扱説明書

Bタイプ(分離型)



安楽キャリーを安全にご利用いただくために、この取扱説明書を必ずお読み下さい。
なお、使用方法に関しましては、基本的な事項に重点を置きましたので、それぞれの
状況に応じた使用方法については専門家にご相談ください。

内容物・・・本体、ツルベルト4本(長2・短2)、保証書

I. 安全上のご注意



危険

この表示を無視して、誤った取り扱い
をすると、人が死亡又は、重症を負う
危険性がある内容を記載しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り
扱いをすると、重傷を負う可能性
が予想される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い
をすると、人が傷害を負ったり、物的
損害の発生する内容を記載しています。



危険

- 100kg以上の方は使用しないでください。
- 目的以外には使用しないでください。(シャワーキャリー、リフトの吊り具)
- 身長180cm以上の方は使用しないでください。リクライニング時に転倒の危険があります。
- リクライニング時は手を頭より上方に上げないでください。転倒の危険があります。
- 片脚または両脚を切断している方は、リクライニング機能を使用しないでください。転倒の危険があります。
- 体を洗う時など利用者の足を持ち上げないでください。転倒の危険があります。
- 座面シート、背面シート等、その他のシート類は消耗品です。
破れ、ほつれ、破損などが確認された場合は、使用を中止し必ず部品を交換してください。
- 安楽キャリーは浴室内でご使用ください。勾配の大きな所では使用しないでください。転倒の危険があります。
- 温泉地等、腐食性の強い場所での使用はお避けください。
- 漂白剤の使用は厳禁です。生地やミシン糸を著しく劣化させます。



注意

- 直射日光に当てないでください。シートが劣化する恐れがあります。
- シートには、熱湯(60度以上)を、かけないでください。シートが硬化する恐れがあります。
- シートを洗浄するときは、中性洗剤を使用してください。
- シートを固いもので強くこすらないでください。
- 筋緊張を伴う方は、リクライニング機能利用時、十分に気をつけてください。利用者がバランスをくずす恐れがあります。

II. 各部名称

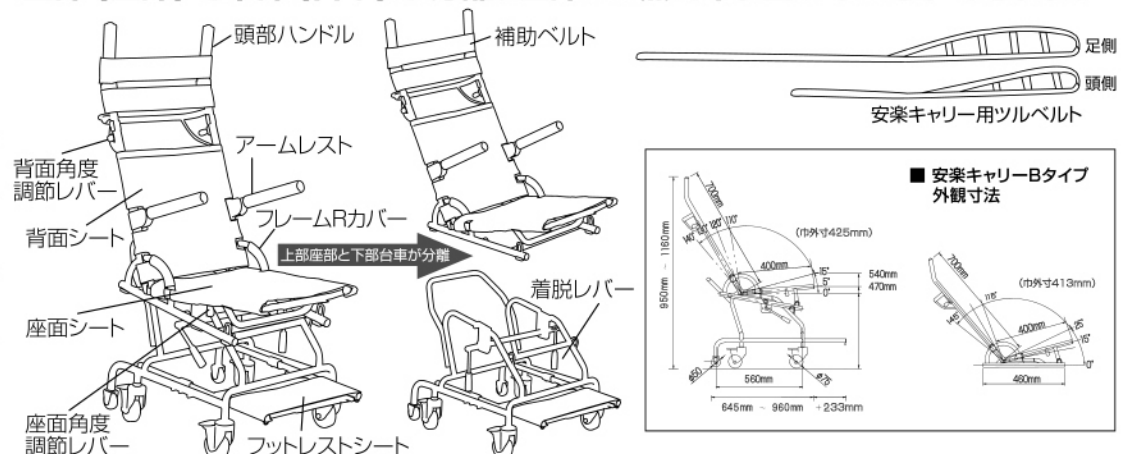
B タイプ

分離型

耐荷重
100kg

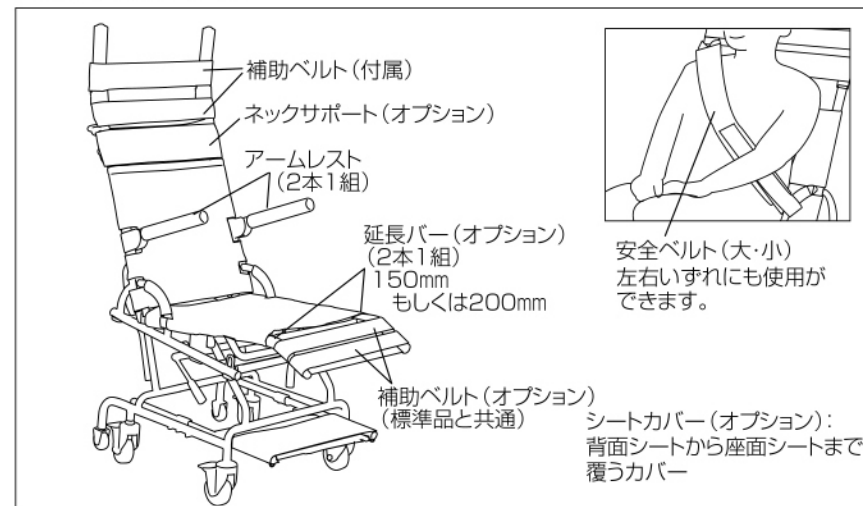
オールステンレス
(SUS304)

上部(座部)と下部(台車)が分離。座部を4点で吊り上げることができます。



Ⅲ. オプション・付属品 取付方法

■オプション品一覧図



アームレスト、延長バーの
スポンジは、破損した場合は
新しいものと交換してくだ
さい。

(1) 延長バーの付け方 (オプション) (図1)

- ① パイプキャップのネジを外し (プラスドライバー別途用意)、延長バーを取り付けてください。
外したネジは延長バーの取付に使用します。
- ② 延長バーの位置を確認し、本体に取り付けます。
- ③ 外したパイプキャップは、別の場所に保管してください。
- ④ 延長バーは左右でネジ穴位置が変わりますのでご注意ください。

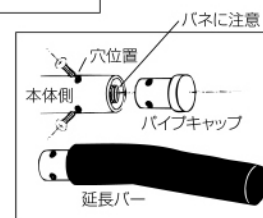


図1

(2) 補助ベルトの付け方 (オプション) (図2)

- ① 補助ベルトの表裏を確認して、取り付けます。
面ファスナーで張り調整を行ってください。

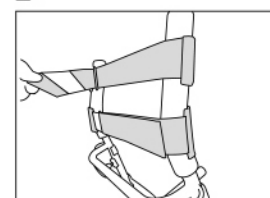
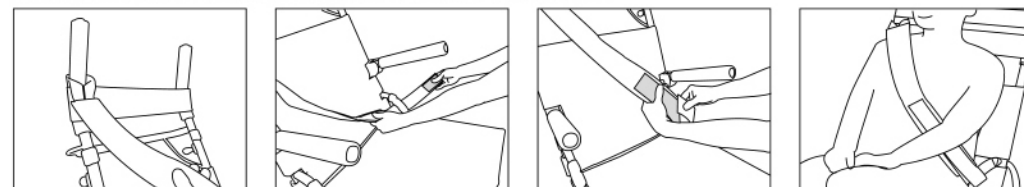


図2

(3) 安全ベルトの付け方 (オプション)

- ① 左右どちらでも使用できます。
- ② 対象者の座高に合わせ、肩の位置で合わせてください。



(4) 転倒防止金具 (オプション) (図3)

- ① 取付は販売店で行ってください。
- ② リクライニング時の安定性が良くなります。
【I. 安全上のご注意】に従ってご使用ください。
- ③ 後付けができます。
- ④ 長さ調整可能です。(105・120・135mm)

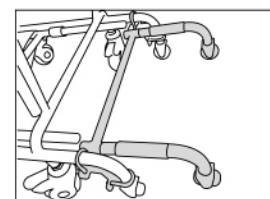


図3

Ⅳ. ご使用前の点検事項

- ① キャスターのネジが緩んでいないか点検してください。→緩い場合は締め直してください。
- ② キャスターのブレーキが正常に作動するか確認してください。
→ブレーキがきかない場合は販売店へ連絡してください。(キャスター交換が必要です)
- ③ 座面、背面、フットレストシートの面ファスナー・バックルが外れていないか確認してください。
- ④ 座面・背面シートのバックルに破損がないか確認してください。
→破損がある場合は使用をやめて交換して下さい。(シート交換)
- ⑤ 安楽キャリー用ツルベルトにほつれがないか確認してください。→ただちに使用をやめて交換してください。
- ⑥ 座部と台車部を固定する着脱レバーにがたつきやゆるみがないか確認してください。→ゆるい場合は販売店に連絡してください。
- ⑦ ツルベルトが正しい位置に取付してあることを確認してください。



※点検を行い、万が一異常な点がございましたら、4頁の「対処方法」を参照の上、対処してください。

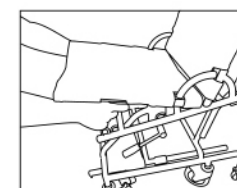
Ⅴ. 基本的な使い方

(1) 座面角度調節の仕方

- ① 座面角度調節レバーを左右同時に引きますと、ストッパーが解除されます。(図4)
- ② 使用する前に、座面角度 (5度もしくは15度) をあらかじめ選択してください。



座っている状態では座面の角度調節はしないでください。



(2) 背面角度調節の仕方

- ① 背面角度調節レバーを左右同時に上方へ引きますと背面のストッパーが解除されます。
下記の背面角度を選択してください。(Bタイプは110 / 120 / 130 / 140 / の4段階) 図4



背面に利用者の体重が掛かります。介助者が支えられなかった場合、背面が急激に倒れ利用者が落下し、死亡又は重大な傷害を負う可能性があります。操作できない場合はあらかじめ角度調節してご利用ください。



分離し、リフトで吊り上げた状態では、角度調節は絶対に行わないでください。

Bタイプ吊り上げ方法

1. ツルベルト4本を座部の位置に取り付けます。A/B左右に取り付けます。(図6)
- Aの位置には短いベルト、Bの位置には長いベルトを取り付けます。
2. 着脱レバーが確実に固定されていることを確認します。
3. ハシゴ段の部分をリフトのハンガー部に確実に掛けます。(図7)

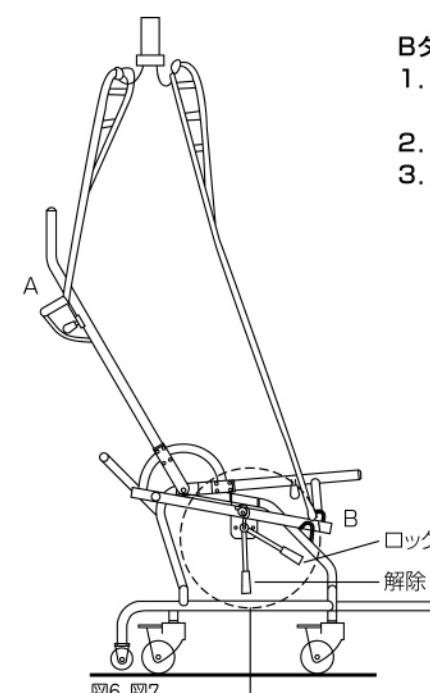


図6、図7



ツルベルトは左右同じ色の位置に掛けて下さい。違う場合、水平が取れずに利用者が落下し、死亡もしくは重大な傷害を負う可能性があります。



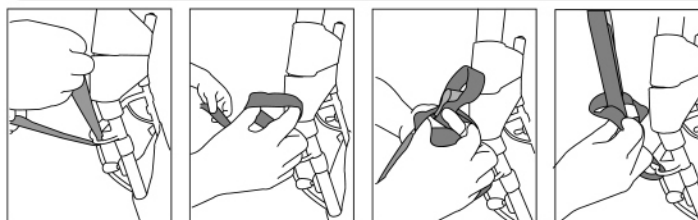
4. ハンガー部に確実に掛かっていることを確認し、着脱レバーを解除します。(図8)
5. リフトを上昇させ、ツルベルトに張りが出たら一旦上昇を止めて、再度ハンガーの掛かりと着脱レバーが解除されている事を確認します。



ハンガー部への掛かりが不完全な状態で上昇させると、ベルトがハンガーから外れ、キャリーや利用者がリフトから落下し、利用者もしくは介助者が、死亡または重大な傷害を負う可能性があります。



着脱レバーが解除されていないと、荷重超過により機器又はキャリーが損傷する恐れがあります。



上部座部と下部台車の接続方法

1. キャスターのブレーキを解除してください。
2. 台座部の着脱レバーが解除の位置にあることを確認します。(図8)
3. 座部をゆっくりと下ろします。(図9) (斜線部を目安に座部後方を合わせてください。)
4. ツルベルトに張りがある状態で、台座部への下ろす位置を調整します。



正しい位置に降下していない場合、接合が行えないだけでなく、台座部と座部が接合できず、座部より利用者が落下し、利用者が死亡もしくは重大な傷害を負う可能性が有ります。

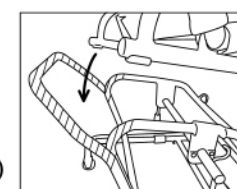


図9

5. 正しい位置に降りたことを確認し、着脱レバーを確実に掛けます。(図10)

6. キャスターのブレーキをロックしてください。

7. 着脱レバーを確認してから、ツルベルトをハンガー部から外します。

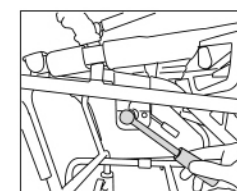


図10



キャスターに強い衝撃を加えたり、キャスターがロックされた状態で安楽キャリーを無理に動かしたりしないでください。故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。